

化学工学会 反応工学部会 反応分離分科会
「反応分離講習会2015」

主催 化学工学会反応工学部会「反応分離分科会」

協賛 化学工学会分離プロセス部会「膜工学分科会」、日本膜学会、分離技術会、ゼオライト学会

日時 平成27(2015)年10月16日(金) 13:00~18:30 (12:30 受付開始)

講演会場 地球環境産業技術研究機構 (RITE)

<http://www.rite.or.jp/about/access/#kyoto>

概要 化学プロセスのイノベーションには新素材の開発が重要な鍵となります。近年、金属有機構造体 (Metal Organic Frameworks : MOF) や多孔性配位高分子 (Porous Coordination Polymer:PCP) と呼ばれる物質が新しい多孔質材料として注目されております。本講習会では、化学プロセスへのMOFの応用例としてMOF分離膜の開発に関する講演会を企画致しました。MOF膜開発の現状から将来の展望までをご講演頂きます。また、地球環境産業技術研究機構様のご好意により研究機構のご紹介と見学会も併せて実施致します。講演会後には懇親のための技術交流会もごございます。多数の方のご参加をお待ちしております。

プログラム

1) 講演会 (13:00-16:00)

13:00~13:05 主催者挨拶 岐阜大学 上宮成之 氏

13:05~13:55 「ゼオライト型亜鉛錯体の形態制御と膜分離への展開」
関西大学 田中俊輔 氏

13:55~14:45 「対向拡散法を用いたMOF膜の作製と気体透過特性」
産業技術総合研究所 原伸生 氏

15:00~15:30 「RITE全体概要のご紹介」
地球環境産業技術研究機構 吉田秀樹 氏

15:30~16:00 「RITEにおける分離技術開発」
地球環境産業技術研究機構 余語克則 氏

2) 見学会 (16:00~17:00) 地球環境産業技術研究機構

3) 技術交流会 (17:00~18:30)

定員 40名

参加費 (当日徴収します:消費税課税対象) 化学工学会の正会員1,000円(資料代のみ)、反応工学部会の部会法人会員・法人賛助会員(反応分離分科会3名、その他の分科会1名)無料、協賛の個人正会員・法人会員5,000円(上記以外の法人会員は全て)、化学工学会および協賛の学生会員1,000円(資料代のみ)、その他10,000円、技術交流会参加者は上記金額にプラス3,000円

問い合わせ先(電話、E-mail) 岐阜大学 宮本学 (058-293-2588、m_miya@gifu-u.ac.jp)

申込み方法および申込み先 E-mailにて、氏名、所属、会員資格、技術交流会の参加希望を明記の上、下記までお申し込み下さい。締切は10月9日(金)とします。

岐阜大学 宮本学 (058-293-2588、m_miya@gifu-u.ac.jp)